

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	○身体拘束をしないケアの実践 スピーチロックを意識したケアとグレイゾーンの虐待をなくすという目標を掲げ実践している。知らず知らずに行っている事がグレイゾーンに当てはまっている事の理解不足もある為 正しく理解していく必要がある。	職員全員がグレイゾーンについて理解し、スピーチロックを無くし身体拘束をしないケアが出来る	身体拘束廃止委員会を中心に2ヶ月に1回の会議の開催と年2回以上の勉強会を行いグレイゾーンの理解と日々のケアの中でのスピーチロックなどをお互いに注意し合える環境と意識を持てるように取り組んでいく。	12か月
2	42	○ 口腔内の清潔保持 毎食後口腔ケアに誘導し磨いて貰っているが、不十分な方や義歯洗浄を拒否する方の対応が難しい。口腔内を清潔に保つことの意義をもっと意識して対応したい	一人ひとりの利用者に合った口腔清潔の方法を取得し、誤嚥や肺炎予防、自立に向けたケアにも繋がることを意識してケアが出来る	毎月「歯科指導」を受け疑問点を解決していく。午前の時間に「口腔体操、ごっくん体操」等を取り入れ誤嚥予防を図ると共に毎食後の口腔ケアを一人ひとりに合った方法を学び実践していく。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。